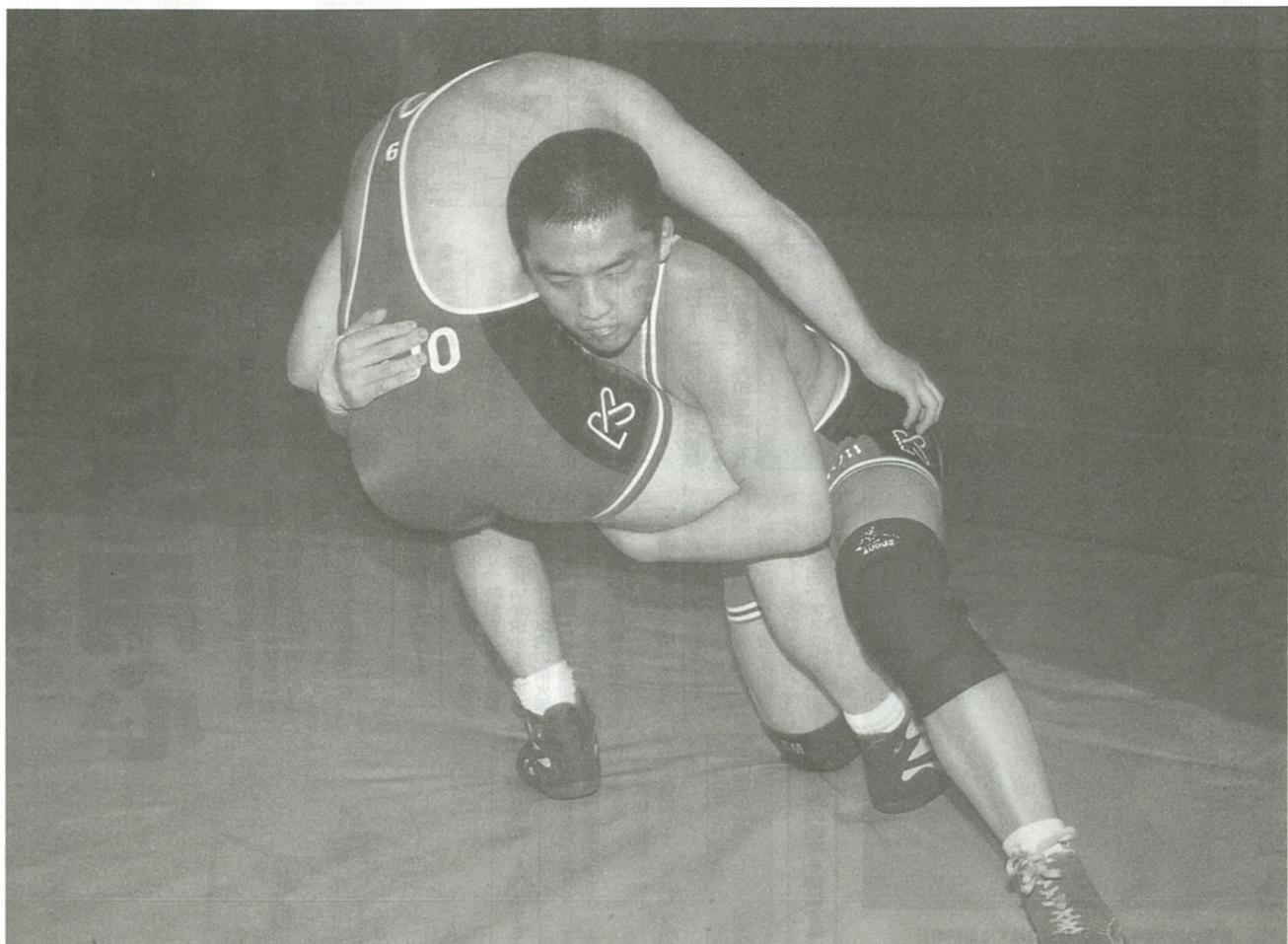


A black and white poster for the 53rd National Sports Festival. At the top, it says '第53回 国民体育大会' (53rd National Sports Festival). Below that is a large stylized text 'かながわ・ゆめ団体' (Kanagawa Dream Team). Underneath is the slogan 'おも汗 こ汗' (Omoatsuma Kocchsuma). The central part features a cartoon character of a person wearing a cap and holding a soccer ball. To the right, there is text for the 'リハーサル大会' (Rehearsal Tournament) and the date '5月10日(日)・17日(日)' (May 10th (Sun) - May 17th (Sun)). At the bottom, it says 'ラグビーフットボール' (Rugby Football) and '運動公園陸上競技場' (Sports Park Track and Field). The bottom left corner has the text '平成10年秋季大会 10月24日～29日' (Heisei 10th Autumn Conference October 24th ~ 29th).

広報 えひな

編集・発行
海老名市役所 広報広聴課
〒243-0492
神奈川県海老名市勝瀬175番
☎ (0462) 31・2111

*この広報は再生紙を使用しています。



『ゆめ国体』にむけて

飛行機投げでフォール



ヒスリング

フリースタイル=相手の全身を
自由に攻めることができる

グレコローマンスタイル=上半身への攻撃と投げ技を主にしていく

※両スタイルとも体重による8階級制で戦われる

得意技は、両足タップルと飛行機投げ、それで相手を倒して、演技を持ち込みオールへ……。この演技で、現在、団体の強化選手に選ばれている倉橋誠さん（国分北在住、向上高校3年）。夏のインターハイ・団体に向けて練習に励んでいる。



自慢の前歯で何でもかじります。今はパパのいすを集中攻撃。(東柏ヶ谷、竹村勉・紀子さんの長女)



うーん、うーん、ご飯の後には力が入るぜ! 健康な僕としては。(門沢橋、藤澤英幸・悦子さんの長男)

まんまる赤ちゃん



クレヨンしあんちやん大好き! 弟ができるからお姉さんになる。(大谷、本杉光男・由美子さんの長女)



いちご、りんご、バナナ、いよかん…。私、ぐだぐだが大好き。(河原口、山田功・葉子さんの長女)

使うのは僕たちだ!

3月15日、市少年野球の17チーム40人が日頃練習や試合などで使用している上郷スポーツ広場の清掃を行った。



フォトピックス



▲いろいろな体験から学ぶ▼

3月15日、市役所で市子供会育成連絡協議会の主催によりシイタケ栽培と紙すき体験が行われ、親子など70人が参加した。



△柔らかさで戸惑いも
3月14日、総合体育館大体育室で第6回ソフテニーベル大会が行われた。



3月15日、総合福祉会館で神奈川県かるた大会が行われ、82人が技を競った。

▲一瞬の手さばき



3月14・15日、市立中央公民館・市文化会館で「公民館まつり」が行われ、日頃の活動成果の発表や多くの催しが並び老若男女でにぎわった。

3月14・15日、市立中央公民館・市文化会館で「公民館まつり」が行われ、日頃の活動成果の発表や多くの催しが並び老若男女でにぎわった。

目久尻川をきれいにする会

今から約30年前の昭和40年ごろ、柏ヶ谷から上今泉、望地、国分地域を流れる目久尻川は、川底も見えるきれいな川でした。上今泉付近には、日量約500~900立方㍍のわき水が出る場所もあって、目久尻川沿いに住む人々は、水に親しみ、水とともに生活をしてきました。

しかし、人口の増加とともに多くの生活排水などが川に流されるようになって、汚染が進行してきた状況を地域の人たちが自ら考え、昔のような目久尻川を取り戻そうと活動を始めています。

平成7年8月「目久尻川をきれいにする会」(会長・加藤一良さん・上今泉6丁目住民)を発足し、市内約3・5㌔㍍の流域の人たちに呼びかけを行って、現在では会員数600人にも達しようとしています。

8年と9年秋には、少しずつ清らしさを見せつつある川に、コイヤやフナなど約2千匹の放流を行ったほか、近くの杉本小学校の児童から賛助ボスターを募集し、上今泉の産川橋へ掲示して市民への協力を呼びかけています。

やすりぎの場をみんなで



3月15日には、産川橋上流の遊歩道約100㍍に「夏っぱき」や「ひめしゃら」「花みつき」など25本の植樹を行い、1年を通して地域の憩いとやすらぎの場づくりも行っています。

加藤会長は、「この近くには平成6年にできた亀島自然公園があります。現在、北部公園も造られています。この一带一路の上流から活動を続け、みんなで目久尻川をよみがえらせたいと思っています。これからもより多くの人たちの参加を願っています」と話してくれました。

この日久尻川は、相模川水系の1級河川で、河川管理者の神奈川県厚木土木事務所が暫定河川改修をほぼ終え、会ともに親しまれる川づくり事業を行っています。

▼取材では、5分間の試合を見せてもらつた。低い姿勢からのタックルや投げ、裏技あり…とにかく目まぐるしく攻守が替わる。

編集後記

首の補強でするブリッジは、鼻をマットに付けるようになると聞いて驚いた。とにかくハードなスポーツだ。

(正)